

FFG

FREE
¥0
ご自由にお持ち帰りください。

ディスクロージャー誌

2012

あなたのいちばんに。編

特集

あなたの銀行

ちゃんと分かってきていますか？



My Town Vol.5



博多編

夏の訪れとともに、
山笠一色に染まる
博多へ

これからも「あなたのいちばんに。」
～FFG設立5周年を迎えて～

トップメッセージ

お金のお悩み解決帳

お客さまから、社会から、
信頼される企業であり続けるために

FFGが提案するステキライフ
住まいるな話

平成23年度の

業績ハイライト

FFGの社会的責任

CSRレポート

「これからも、 あなたの一ちばんに。」

九州に生まれ、皆さまに育まれ、
FFGは5歳になりました。

あれは、平成19年のこと。

人と人、地域と地域を結ぶため、福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行が手を取り合い、九州の地に「ふくおかフィナンシャルグループ」がスタートしました。

それから5年。

あの街この町で、いろんな出来事がありました。

あなたが思い返したその風景の中に、さりげなく寄り添っていたい。できることならば、あなたのその想い出づくりに携わっていきたい。

それがFFGの願いです。

これからも3つの力を合わせ、「いちばん身近な」「いちばん頼れる」「いちばん先を行く」地域金融グループとして、一步一步、歩み続けていきます。

あなたの人生の中のふとした瞬間に、パートナーとして、金融のプロとして、あなたの最良の選択を後押しできる存在として、いつも隣を歩いていられるように。

Contents

- 03 トップメッセージ
これからも「あなたの一ちばんに。」
～FFG設立5周年を迎えて～
- 05 特集 あなたの銀行
ちゃんと分かってきていますか？
- 13 ライフステージと
FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 お金のお悩み解決帳
- 17 ワンランク上質な会員制サービス
GRAND MYBANK
- 19 CSRレポート2011-2012
- 20 環境共生活動
- 21 ユニバーサルアクション
- 23 生涯学習支援
- 24 お客さまから、社会から、
信頼される企業であり続けるために
- 25 地域密着型金融への取組み
- 26 FFGが提案するステキライフ
「住まいるな話」
- 27 来て！見て！My Town ～博多編～
- 29 業績ハイライト
- 34 FFGのネットワークとプロフィール

いつも、いちばんあなたを想う。

目を見て、耳を傾け、言葉を交わす。

そうすれば、いま、わたしにできることが

また一つ見つかるかもしれない。

一つできれば、また一つ。

立ち止まらずに、一步前へ。

もっと、あなたのことがわかるから。

これからも、あなたのいちばんに。





ふくおかフィナンシャルグループ
取締役会長兼社長

谷 正明

これからも

「あなたのいちばんに。」

「FFG設立5周年を迎えて」

◆ FFG 設立5周年

ふくおかフィナンシャルグループは、本年4月2日をもちまして、設立5周年を迎えました。5周年という節目を無事に迎えることができましたのも、地元のお客さまをはじめ、株主、お取引先のご支援のお陰と厚く御礼申し上げます。

これまでの5年間を振り返りますと、平成20年9月のリーマンショックを契機とした世界的な金融危機、その後の景気悪化、そして昨年の東日本大震災と、非常に大きな出来事が起こりました。

厳しい外部環境が続いてきましたが、当社は経営インフラの整備やバランスシートの改善といった経営統合当初の課題を解決してまいりました。そして、加速ステージと位置づける現在の第三次中期経営計画「ABCプラン」での積極営業につなげ、現在は確かな成長軌道に乗ってきていると評価しております。

◆ 平成23年度を振り返って

「ABCプラン」2年目の平成23年度は、東日本大震災による社会経済の混乱で幕を開けました。

サプライチェーンが乱れ、生産活動も急激に落ち込みましたが、その後は徐々に落ち着きを取り戻しました。日銀による追加金融緩和は景気の下支えとなりましたが、一方で金利低下が進み利回り面では厳しい環境が続きました。

このような環境下、平成23年度の業績は、貸出金利回りの低下と市況低迷による投信販売の減少を貸出金残高の積上げと経費削減でカバーし、連結当期純利益は282億円と計画を12億円上回り、成長トレンドを維持することができました。

また、平成24年3月末のグループ3行合算の預金・貸出金残高は、平成20年3月末と比較してそれぞれ約1兆円、約8千億円増加し、地銀トップクラスの業容となりました。

◇「ABCプラン」最終年度

平成24年度は「ABCプラン」最終年度となります。引き続き厳しい舵取りが予想されますが、「ABCプラン」の総仕上げと次の飛躍的成長ステージに向けて、「お客さまとのリレーション強化」をはじめとした「ABCプラン」の基本方針に基づき施策を着実に進め、現在の成長トレンドを確実な

ものにしてまいります。

店舗チャネルでは、福岡銀行で北九州市や福岡市に新規出店を予定しております。福岡県内での店舗新設は20年ぶりのこととなります。

また、本年4月から「ふくおか証券」が新たにグループへ加わりました。今後は金融商品仲介業務の取扱店や銀行との共同店舗の拡大を通じてグループ銀行との連携を深め、お客さまの資産運用ニーズにお応えしてまいります。さらに、保険商品の品揃えも充実させ、銀行の窓口でお客さまのライフプランにに応じて、最適な金融商品サービスを提供する金融ワンストップサービスを実現してまいります。

中小企業のお客さまには、資金調達や国内でのビジネスマッチングなどのお手伝いに加え、最近ニーズが高まっているアジアを中心とした海外ビジネスのサポート体制を強化しております。事業承継やM&Aなどを含め、中小企業のお客さまの多岐にわたる経営課題・ニーズに対して、専門知識を活かし、きめ細かなサービスを提供してまいります。

お客さまのニーズに応える商品・サービスの提供とお客さまの目線に立った提案営業を徹底することで、預金・貸出金をはじめとした安定資産を積上げ、将来の飛躍的成長に向けた強固な収益基盤を構築してまいります。

◇「これからもあなたのいちばんに。」

当社ではブランドスローガンとして「あなたのいちばんに。」を掲げ、その実現に向けて様々な取り組みを行ってまいりました。

役職員の意識改革を進め、お客さまへの接遇面における応対力向上や積極的な地域社会への貢献、さらに東日本大震災の復興に向けた被災地でのボランティア活動などのCSR活動も展開してまいりました。また、グループ間の人材交流や、若手行員や女性の人的育成にも力を入れ、ブランドスローガンを実現する組織風土の醸成を行ってまいりました。

今回、FFG設立5周年を迎え、これまでの5年間の足跡を振り返り、改めてブランドスローガンの意味を問い直すとともに、現在の課題・問題を改善し、サービス品質のより一層の向上を目指した取組みを始めました。

5周年の合言葉を「これからも『あなたのいちばんに。』とし、お客さまへの約束であるブランドスローガンの更なる徹底を行ってまいります。そして、お客さまからご支持いただけるブランドとなることを目指して、役職員一同努力してまいります。

今後とも倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

あなたの銀行

ちゃんと

分かってくれていますか？

一般の会社は当たり前に対応してくれるのに、
なんで銀行は「ダメ」って言うんだろう。

私のこと本当に分かってる？

ちょっと定期預金について質問しただけなのに、すごい勢いで資産運用の話に持っていかれて、正直帰りたくなっちゃった。



「銀行の常識は世間の非常識」
などといった厳しいご意見を
ちようだいすることもある私
たち銀行業。

読者の皆さんの中にも、これま
での銀行での経験を通じて「相
変わらず堅いこと言うなあ」
「これだから銀行は融通が利か
ないんだ」などとお感じになっ
た方も多いのではないでしょ
うか。

今、FFGは変わろうとしてい
ます。

ブランドスローガン「あなたの
いちばんに。」を自ら改めて問
い直し、お客さまにとって最良
の銀行となり、「やっぱりFF
Gがいい」と選んでいただける
銀行になりたいと、日々チャレ
ンジしています。

皆さんは銀行にどんなイメー
ジをお持ちですか？皆さんの
ことを「ちゃんと分かっている
」と感じていただけているで
しょうか？

本特集が、皆さんと銀行との距
離を少しでも縮める一助にな
れば幸いです。

本当は融資の
提案だけじゃなく、
経営についても
的確な提案をして
ほしいんだけどなあ。

「ファンド？」
「リスクヘッジ？」
もっと分かりやすい
言葉でしゃべらんか！
って言いたいけど
言えないんだよね。

静かだし、敷居が高いし、
とても子どもを連れて
銀行になんて行けないわ。



私たちが銀行に望んでいること

〈顧客の本音・銀行の本音〉

金融サービスのマーケティングに特化したコンサルティングを行う戸谷圭子さん。
銀行出身者だからこそ分かる、

「お客さま（銀行利用者）」と「銀行」との分かり合えない距離感や、
今後FFGが目指すべき銀行像についてお話を伺いました。

とやけいこ
戸谷 圭子さん

株式会社マーケティング・エクセレンス
マネージング・ディレクター

京都大学卒業後、埼玉銀行（現りそな銀行）入行。
コンピュータベンダーを経て、金融サービスのマーケティングに
特化したコンサルティング会社「株式会社マーケティング・エク
セレンス」を設立。現在は、多数の金融機関のコンサルティング
を手がけながら、同志社大学院ビジネス研究科でも教鞭
をとる。



お客さまと銀行との深い溝!?

お客さまと銀行との距離感をどう
感じていらっしゃいますか？

厳しいことを言うようですが、

きつと多くの銀行利用者は、「銀行
は自分のことを分かってくれてな
いなあ」と思っていますよ。

「自分はお客さまのことを理解し
ている」と銀行員は思っているん
ですよ。このお互いの認識の
ギャップはとても大きいんです。

それは私たちにとっては、とても
衝撃的な事実です。

それは私たちにとっては、とても
衝撃的な事実です。

例えば、投資信託や保険、住宅ロー
ンなど比較的大きな金融商品の相
談に行く場合は、お客さまの側も、
自分を理解してもらおうには時間が
かかることは分かっているし、よ
り知ってもらうために一生懸命伝
えようとしては、こういってお客さ
まとは、割とちゃんと対話ができ
て通じ合っているから、銀行員は
自分とお付き合いのある人と思い

浮かべて「私はお客さまのことを
分かっている」と思っているんで
すよ。

そうかもしれません。

でも、実際は、振込とか税金の納入
といった、ちょっとした用事で来
店されるお客さまの方がはるかに
多いでしょう？それに、多くの人

は、用事があるときにしか銀行には行かない。そついつお客さまは、そもそも銀行のことをよく知らないから、ドアが開いてロビーに

入ったときに、自分の手続きのためには、まずどこに行って、何をしたらいいかも見当がつかなくて戸惑うものなんです。

なぜ銀行はお客さまのことが分からないのか

よくあるのが、たまたま銀行へ手続きをしに来られたお客さまが、



ハイカウンターから相談ブースへ誘導されるパターンです。行員から資産運用についての説明をされるんですが、銀行員にとっては毎

日の業務だから当たり前になっていくけれど、専門用語って聞き慣れない言葉が多いんですよ。そこで、お客さまは「リスクヘッジって何ですか？」などと質問されるのですが、返ってくるその説明がまた分からない…。こんな経験、読者の皆さまはきつと心当たりがあると思いますよ。そついつとき、大抵の方が、それ以上質問するのは恥ずかしかったり、相手に悪いな

と思っ、分からないままに説明を聞き続けるんです。でも、それでは説明を受けても頭に入らないから、家に帰って後悔すること…。一方、銀行員はお客さまが何もおっしゃらないから「説明内容はちゃんと伝わっている」と思っ、てしまう。そして、お客さまには「この人、私に合わせて話をしてくれない」という印象が残り、「銀行って敷居が高くてやっぱり苦手」という意識が芽生えてしまうんです。これはFFFGに限った話ではありません。今の銀行の現状です。このままでは、「銀行は分かってくれない」は変わりませんよね。

銀行の常識は世間の非常識

では、お客さまがこの銀行は自分のことを分かってくれていると感じられるのはどういふときなのでしょう？

それはきつと、自分がサービスを受ける立場になって考えてみたら分かるはずですよ。服を買いに行っ、「なんとなくこんな感じ」と伝えたときに、ぴったりのものを提案してくれたら嬉しいですよ。銀行は、競争相手というところ、どうしても他の銀行を意識してしまふもの。でも、お客さまにとって銀行の比較対象は、必ずしも銀行じゃないんですよ。

私たちもそつですが、消費者は、スーパーや百貨店に買い物に行ったり、交通機関を利用したり、アミューズメントパークに行ったりと、日頃から金融機関よりもずつと柔軟な企業のサービスを受けています。だから、よそでは臨機

耳の痛い話です。

お客さまが望んでいる商品やサービスがあつたとしても、それが成功するかどうかはやってみないと分かりませんよね。特に銀行では、まずシステムを構築しなければ新サービスを展開できないという構造的な問題があります。もちろん、こうした堅実なプロセスを踏むことが銀行の信頼を築き上げてきたのも事実です。でも、必ずしもシステムの変更を伴わない人的な取組みもありますよね。そついつサービスについては、もっと他業種のようにトライ&エラーを実践できるような柔軟な発想を銀行も持つてほしいですね。

まずやってみる、そしてダメだったらすぐに引く。そういったスピード感のある対応をとることも大切ですよ。そうじゃないと新し

いことにチャレンジできませんし、制約された横並びのサービスしか提供できません。

お客さまが銀行に望んでいること

例えば小さなお子さまがいらっしゃる若いお母さまに対して、FGではどんなサービスを提供していますか？

お客さまからのニーズが高い支店では、独自にキッズスペースを置いていて、とても好評をいただいています。また、託児サービス付きで、暮らしやお金について学べるセミナー「素敵ママの学びCollege」を開催しました。とても反響が大きく、こんなにもニーズがあったのかと驚きました。

それはとても素敵なアイデアですね。子どもが泣いて迷惑をかける

んじゃないかと不安に思っている

方がとても多いですからね。個人的には、前例にとらわれず、思い切ってショッピングモールの中にキッズスペースを設けた支店を出して、「取引がなくてもいいから、お買物の途中で寄ってください。お母さまも一緒に遊んで行ってください」というようなお店が九州にもあったらいいなと思います。

お客さまの真のニーズに応えるには、どんなアプローチをすればいいのでしょうか？

とにかく、お客さまと同じ目線で考えることが大切です。そしてお客

さまのニーズを察知できるアンテナを立てて、コミュニケーションのスキルを磨いて欲しいですね。銀行には本当に色々なお客さまがいらっしゃいます。特に福岡銀行さんなら、福岡県の多くの人が認知しているし口座も持っていて、本当にさまざまな方が来店されますよね。ありとあらゆる方が来られる中で、会話を通じて、金融商品への経験レベルを察知したり、お

客さまの様子を窺ったりして、急いでいる方にはスピーディーな対応を、説明を求めている方にはじっくり向き合うなど、フレキシブルな対応を期待しています。特に、お客さまのいちばん最初の接点になるテラー(窓口の行員)さんには、この重要な役割が求められています。とても大変だとは思いますが、ぜひ頑張ってくださいですね。

これからの銀行が目指すべき姿

戸谷さんが考える、これからの新しい銀行像についてお聞かせください。

これからは「価値共創」の時代が来ると思っています。企業がサービスを提供して顧客がそれを消費するだけの時代は、もう終わり。これからは、顧客・企業・社会がともに参加して、みんなにとってベス

トな価値を探って創り上げる、というのが理想形です。

代表的なものが「iPhone」でしょう。アップル社は「iPhone」という箱(ハード)を提供し、さまざまな企業や団体・個人がアプリ(ソフト)を開発し、ユーザーは自分のニーズに合うようにカスタマイズして自分なりの使い方を発見する。これは、正に「顧客参加型」



のあるべき姿であり、新しいものが生まれて価値になり、さらに顧客を呼ぶという新しいサービスの姿です。

金融はもともと「価値共創」に適した業種だと私は考えています。あくまでも金融は道具・手段であり、顧客のニーズに応じて最適な商品・サービスを提供すれば企業の成長につながり、やがては地域も銀行も活性化するという関係を実

現できると思っています。

「銀行は晴れているときに傘を貸し、雨が降ったら取上げる」なんて言われた時代もありましたが、本来銀行は昔から、地元企業を経営者と一緒に育てていくというビジョンを持っていたはず。特に地方銀行は、地域・地場企業とは運命共同体の関係。業況の悪くなった企業が再生できないと、銀行も倒れてしまいますからね。



今、企業経営はとても厳しい時代です。経営コンサルを受けられるような大手企業はいいのですが、地場の中堅・中小企業には、そこまでの余力はないのが現状ではないでしょうか。だからこそ、銀行が経営の提案をしてくれることを期待していると思いますよ。本業の財務・ファイナンスについて銀行がサポートするのは当たり前。今後は、プラスアルファで、いかに的確な経営アドバイスができるかが鍵を握るようになると思います。

そのためには、MBAで習得するような経営戦略やマーケティングなどの知識が不可欠です。今後はこうした経営者側の期待にも、もっと応えていって、「取引先の業況が悪化したらそこで終わり」ではなく、融資できる状態になるまでとことん付き合う、そんな銀行であってほしいです。

リテール(個人)部門での「価値共創」とはどんなものなのでしょうか？

シンプルに考えれば、お客さまが銀

行に不満をぶつけてくれるだけでも「価値共創」になるんですよ。クレームを伝えるのはお客さまにとっても気持ちがいいものではないかもしれませんが、手間がかかって面倒な作業です。それでも意見してくれるというのは、その意見によって改善してくれるんじゃないか、FFGが変わってくれるんじゃないか、という期待があるからこそなんですよね。そういう意見の集積は銀行にとっても大きな財産です。

銀行はお客さまに対して改善を約束し、それを信じてもらえたら、またお客さまから意見・アドバイスがいただける。これは、顧客も銀行もともに信頼し合っていないければ成り立ちません。どうせダメだろうと思われたら何も言ってもらえませんからね。

FFGは今回、「これからも、『あなたのいちばんに。』をお客さまに対して宣言しましたよね。ぜひ、この約束を守って、FFGもお客さまを信頼して意見を取り入れ、お互いに価値を高め合うことができる銀行になってほしいと思っています。

いただける銀行になるために

FFGでは、「あなたのいちばんに。」というブランドスローガンのもと、「銀行なんてどこも同じ」ではなく、「やっぱりFFGがいい!」と Saying いただける銀行になるために、銀行全体を動かす取組みはもちろんのこと、それぞれの支店単位でもさまざまな取組みを行っています。従業員一人ひとりが本気で考え、今日もどこかで新たなアクションが生まれています。

お客さまと行員の声から生まれるサービス

入金や払出しなどの際は、お客さまには店頭で伝票にご記入いただいておりますが、目が不自由な方やご高齢のお客さまからは「もっと大きくゆったりと文字を書けたらいいね」などのご要望をいただくことがありました。そこで、すべてのお客さまに気持ちよく銀行をご利用いただきたい、との思いから、「専用の入金伝票」を作れないだろうかという意見が行員から届き、FFGでは現在、文字が大きく、より記入しやすい伝票を考案中です。



誰もが使いやすい
「みんなに優しい銀行」

銀行で楽しい思い出を

一期一会の会話を大切に

お客さまとの出会いは、すべて一期一会。だからこそ、会話を楽しみ、そこから長いお付き合いにつながれば…そんな思いから、それぞれの支店で独自の「おもてなし」を展開しています。雨の日には貸傘のほかタオルを用意したり、会話のきっかけになればと、ロビーにコミュニケーションボードを設置して、行員の似顔絵を貼ったり、季節や地域の情報を発信したりしています。今後ご来店の際は、お手続きの合間に是非ご注目ください。

ほんの一言でも

銀行を後にするときは、来店したときよりほんの少しでも「気持ち良い」思い出を持って帰っていただきたいとFFGは考えています。ささいな一言でも、直接心に伝わる挨拶は嬉しいもの。耳のご不自由な方が来店の際でも、さりげなく言葉に添えられるよう、毎朝、行員同士で「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」など簡単な手話での挨拶の練習に取り組んでいます。



「FFGがいい！」と言って



福岡銀行 住まいのギャラリー



親和銀行 西新支店



福岡銀行 ミネ森支店

気軽に立ち寄れる銀行へ ～キッズスペース～

「ロビーで泣いたらどうしよう」「手続き中にぐずったらどうしよう」…そんな不安から、お子さまがいらっしゃると外出を控えがちですよね。FFGでは、営業店独自の取組みとして、ニーズの高い支店ではキッズスペースを設置しています。待ち時間は、ぜひお子さまと一緒に遊びながらお過ごしください。

もっとお客さま目線で
自らを見つめ直す

「駅東やるん(ダ)」委員会

福岡銀行博多駅東支店では、有志の行員が「駅東やるん(ダ)」委員会を結成。お客さま目線でロビーに出て、支店の使い勝手や雰囲気を感じるとともに、改めて自分たちの働き方や事務面を見つめ直し、気づいたことや改善できることはスピーディーに取り入れています。これからも、もっと便利で、もっとお客さまに愛される支店を目指します！



小さなお子さまも 一緒に楽しめる銀行に

お子さま連れのお母さまのためのセミナーもあります！

「住まいや暮らし、お金のことに興味はあるし、セミナーにも行ってみたいけれど、子どもがいるとそんな時間なかなか作れない」と思いませんか？ そんな方のため、FFGでは、お子さま連れの方も歓迎の、住まいに関するセミナーを定期的で開催しています。ベビーシッターがお子さまをお預かりしますので、安心してセミナーをお楽しみください。セミナー情報は、ホームページや店頭で設置のパンフレットをご覧ください。



ライフステージと FFGの商品& サービスラインナップ

FFGは、個人のお客さまのライフステージに合わせ、さまざまなニーズに幅広くお応えできるように、便利な商品・サービスをご提供しています。

- 3行ともお取扱いのある商品&サービス
- 福岡銀行でのお取扱い
- 親和銀行でのお取扱い

ご預金

- スーパー定期預金 (スーパー定期300)
- ベースデー定期

資産運用など

- 投資信託
- 公共債
- 外貨定期預金
- ミックスペック
- 金融商品仲介業務

福岡銀行

- はじめてミックスペック
- はじめてミックスペック

積立型商品

- 積立式定期預金「ためるくん」
- 積立式定期預金「ためるくんKIDS」
- 積立投資信託

福岡銀行

- 積立式外貨普通預金「ためるくんWorld」

結婚式の費用

挙式・披露宴・披露パーティー

(九州平均) 約353.7万円

『結婚トレンド調査2011』 『ゼクシィ』(リクルート発行)調べ

サービス、その他

- 給与振込
- アレコレカード
- ポイントくらぶ「マイバンク」
- 公共料金自動振替
- 外貨両替
- ダイレクトバンキングサービス (テレホン・インターネット・モバイル)
- インターネット専用口座「ネットワン」
- 外貨両替予約販売サービス(インターネット)



ご預金
総合口座

あなたが結婚するとき



あなたが会社で働くとき



20's

あなたが恋をするとき



あなたが学校へ行くとき



10's

あなたが初めて通帳を持つとき

あなたが生まれるとき



30's

あなたが車を買うとき



ご融資

- ニューオートローンDX
- フリーローン「ナイスカバ」

サービスその他

- ETCカード

福岡銀行

- 自動車保険(インターネット)

生命保険

- 平準払個人年金保険
- 平準払終身保険
- 学資保険
- 医療保険・がん保険
- 定期保険
- 収入保障保険



あなたの子どもが
結婚するとき



50's

あなたの子どもが
進学するとき



40's

あなたが
家を買うとき



60's

あなたが
趣味を楽しむとき



あなたが
退職するとき

あなたが
のんびりできるように
なったとき

あなたが
はじめて年金を
受取るとき

サービス、その他

- マネーセミナー
- 投資信託運用報告会
- 会員制サービス「グランドマイバンク」
- 年金受取予約サービス「夢プラン」
- 年金セミナー・年金相談会
- 年金受取

ご預金

- 大口定期預金
- 定期預金「夢いっぱい」
- 退職金専用定期預金
- 資産運用など
- 一時払終身保険

ご融資

- 個人年金保険
- 学資ローンDX
- サービス、その他
- 自動送金サービス
- 外国送金
- 貸金庫

ご融資

- 住宅ローン
- リフォームローン
- 住まいるローン
- サービス、その他
- ローンセンター・ローンプラザ
- 長期火災保険
- ライフプランシミュレーション
- 住宅セミナー
- 建築士サービス
- 福岡銀行
- 住宅ローン休日相談会
- 親和銀行
- 住宅ローン休日相談会

退職金

60歳で定年退職した場合

平均 約2,443万円^{※3}

〔2010年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果〕
(社)日本経済団体連合会

※3.管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準とした場合。

お子さまの教育資金

幼稚園から大学卒業まで^{※2}

全国平均 1,141.9万円

+

自宅外通学者の場合

仕送り年間 約102万円(月額8.5万円)

※2.幼稚園・小中学校は公立の場合
「子どもの学習費調査」文部科学省/平成22年度
・高校・大学は国公立・私立を合わせた全体の平均
「教育費負担の実態調査結果(国の教育ローン利用
勤務者世帯)」日本政策金融公庫/平成23年度

住宅購入資金

住宅の平均購入価格は
世帯年収の約5.4倍

全国平均 約2,919.7万円^{※1}

〔平成23年度上半期フラット35利用者調査報告〕
住宅金融支援機構

※1.注文住宅融資利用者のうち、土地取得のため
の借入れのない方が購入した平均価格。

FFGはいつも、あなたのそばに

お金のお悩み 解決帳

FFGは、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」に込めた想いをお客さまに感じていただけるよう、さまざまなお悩みにお応えしています。

もっと積極的に
資産運用をしたいんだけど、
銀行じゃなんだか物足りないな…

FFGのグループ証券会社として 「ふくおか証券」が新たに誕生しました。 グループ3行において、より幅広い 金融商品をご提供いたします！



FFG 福岡証券



FFGのグループ証券会社
「ふくおか証券」が誕生

平成24年4月、「前田証券」は、FFGのグループ証券会社「ふくおか証券」として新たなスタートを切りました。

FFGでは、本来証券会社で取扱っている金融商品(国内債券・外国債券・仕組債など)を銀行において購入できる「金融商品仲介業務」の取扱店を大幅に拡大し、現在、グループ3行で35カ店において展開しています。

熊本ファミリー銀行・
親和銀行でも金融商品
仲介業務がスタート

福岡銀行は、金融商品仲介業務取扱店が5カ店から32カ店に拡大。熊本ファミリー銀行本店営業部および親和銀行本店営業部長崎営業部でも、金融商品仲介業務が今回新たにスタートしました。

これにより、従来銀行では取扱いのなかった金融商品のご提案などが可能となり、お客さまの多様なニーズにより幅広くお応えすることができま

す。
※金融商品仲介業務取扱店の詳細については各銀行のホームページをご覧ください。

金融商品仲介業務の 取扱店舗におけるサービス

**金融商品
仲介業務**
従来銀行では取扱いのなかった金融商品(国内債券・外国債券・仕組債など)をご提案します。

**証券会社
紹介サービス**
株式など、銀行では取扱っていない商品をご希望のお客さまに「ふくおか証券」をご紹介します。

銀行・証券の共同店舗で、金融のワンストップサービスをご提供



ふくおか証券 千早支店
(福岡銀行との共同店舗)

FFGでは、銀行・証券で取扱うことができる金融商品を、同じ施設・建物内にてワンストップでご提供できる共同店舗を続々オープンしています。

4月2日に出店した千早支店は、「ふくおか証券」としても実に22年ぶりの新規出店となり、福岡銀行千早支店の2階にオープンしました。その後も、博多駅前支店・久留米支店・柳川支店(旧大川支店)を移転・支店名称変更と共同店舗を続々展開。全ての金融資産をカバーする品揃えと利便さを、より身近に感じていただけるようになりました。

現在までにオープンした共同店舗は、すべて福岡銀行と「ふくおか証券」の共同店舗です。

口座を作った
その日から、
キャッシュカードが
使えたらいいのに…

お申込みいただいたその場で
お渡しできるようになりました！

店頭でキャッシュカードなどをお申込みいただくと、個人のお客さまには、営業店に設置した小型カード発行機でキャッシュカードを即時発行し、その場でお渡しいたします。福岡銀行東京支店・名古屋支店・大阪支店・広島支店・国際線ターミナル出張所、親和銀行東京支店を除くFFGグループ銀行の全営業店で即時発行が可能です。

※口座名義人ご本人さまが、来店のお申し込み時、運転免許証などの顔写真本人確認書類を提示いただいた場合に限ります。



親和銀行 熊本ファミリー銀行 福岡銀行

一般タイプとキャラクタータイプ
(いずれも生体認証ICキャッシュカード)

対象となる
カードは、
次のとおりです。

- 磁気キャッシュカード
- 生体認証ICキャッシュカード
- ※キャッシュカードのデザインは、一般タイプとキャラクターの2種類からお選びいただけます。
- タイレクトバンキングカード
- カードローンカード(再発行のみ)

必要なときに、
すぐお金を
引き出せたら
いいのに…

FFGグループのキャッシュカードを
お持ちのお客さまは、
グループ3行のATMはもちろん、
コンビニATMもご利用いただけます！

FFGグループ3行 ATM相互利用の取扱時間および手数料

	8:00	8:45	18:00	21:00
お引き出し	平日	105円	無料	105円
	土・日・祝日		105円	
お預け入れ・残高照会	平日		無料	21:00
	土・日・祝日		無料	17:00

平成24年6月1日現在

※金額は税込表示です。

使えるコンビニATMはこのマークが目印！



※一部対象外のファミリーマートがございます。

FFGグループでは、グループ銀行のキャッシュカードを利用したATMでのお取引について、もっと便利にご利用いただけるよう、さまざまな取り組みを行っております。グループ銀行のキャッシュカードをお持ちのお客さまは、3行のATMはもちろんのこと、コンビニATM(セブン銀行ATM・イーネットATM・ローソンATM)においても、「お引き出し」「お預け入れ」「残高照会」がご利用いただけます。

※お客さまと銀行とのお取引内容をポイントに換算し、その合計ポイントに応じて、さまざまな特典が受けられるサービスです。

年齢五十五。
子育てもひと段落。

そろそろ、
俺たちが主役の人生に
戻ろうか。

この世界は、
まだ俺の知らないことで、
満ち溢れている。

知的好奇心をくすぐる上質な会員誌で
旅行や趣味・教養に関する情報をお届け。
また、ワンランク上のお客さま向け
セミナーをご提供します。

それは、ワンランク上質な会員制サービス

お申込み制

GRAND MY BANK

グランドマイバンク（入会金・年会費無料）は、人生をより謳歌するためのお手伝いをさせていただくFFGの会員制サービスです。

どこかへ旅行したいわ。
二人で。

そうだな。
今週末あたり、
行き先を探してみるか。

株式会社JTB九州による会員さま限定の
特別旅行・宿泊プランをご案内します。
また、「JTB九州ロイヤル旅サロン」
(ホテルオークラ福岡)もご利用いただけます。
ゆったりとした当サロンで、お客さまの
さまざまなお相談にお応えしながら、
上質でプレミアムなご旅行をご提案します。

最近、わたし
欲張りになってきたみたい。

会員さまには、FFGのほか、
株式会社JTBベネフィット、株式会社JTB
ビジネスサポート九州などによる
各種ご優待サービスをご提供します。

五十にして天命を知り、 五十五にして贅沢を識る。

「ランドマイバンク」入会方法に関するお問い合わせはこちらまで

☎ 福岡テレホンサービスセンター ☎ 0120-788-321

☎ 熊本ファミリー銀行テレホンサービスセンター ☎ 0120-189-066

☎ 親和銀行テレホンサービスセンター ☎ 0120-122-312 受付時間 9:00 ~ 20:00 (ただし、銀行休業日は除きます)

「ランドマイバンク」ご入会資格

次の①~③をすべて満たす方、もしくは②・④をすべて満たす方は、本サービスにお申込みいただけます。(④は福岡銀行のみ)

① 満55歳以上の個人の方

② ポイントクラブ「マイバンク」のお申込みのある方

③ お預り資産1,000万円以上お取引がある方(※1) ④ 「福岡銀行よか余暇くらぶ(最終号)」会員の方(※2)

※1: お預り資産=定期預金+外貨定期預金+公共債+投資信託+個人年金保険+一時払終身保険(普通預金・貯蓄預金・当座預金などの流動性預金はお預り資産残高に含まれませんのでご注意ください。)

※2: 平成23年1月末時点で「福岡銀行よか余暇くらぶ」会員であった方。ただし当資格でのご入会可能期間は平成24年9月末までとします。

(注)「外貨定期預金」「公共債」「投資信託」「個人年金保険」「一時払終身保険」については各行ホームページの各金融商品に関するご留意点をお読みください。

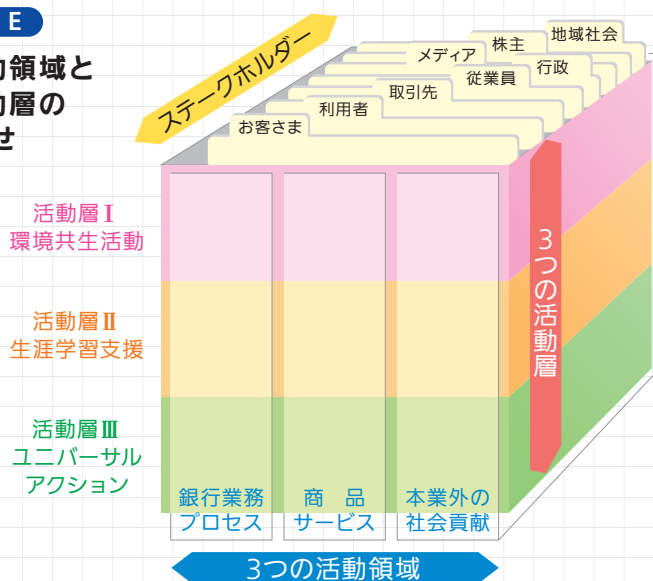
FFGグループでは、
経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが、
「CSR」と考えています。

CSRレポート 2011-2012

Corporate Social Responsibility Report 2011-2012

CSR CUBE

3つの活動領域と
3つの活動層の
組み合わせ



活動層Ⅰ 環境共生活動



地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。

活動層Ⅱ 生涯学習支援



すべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。

活動層Ⅲ ユニバーサルアクション



店舗や商品・サービス、窓口での対応などさまざまな面において「みんなにやさしい」アクションを展開します。

銀行業務プロセスによるCSR



コーポレートガバナンス、法令遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかわる取り組み。

銀行の商品・サービスによるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取り組み/金融ビジネス。



本業外の社会貢献によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取り組み(ボランティア、芸術文化活動など含む)。



環境共生活動 Promotion of Environmental Harmony

FFGのホームグラウンドである九州の豊かな自然は、私たちの宝。その想いを大切に、FFGは環境負荷の抑制・軽減に努め、環境に配慮した商品・サービスを提供します。

FFGの環境方針 4つの柱

①EMSの継続的实施

- 地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通じて達成を目指します。
- 活動を評価し、必要な見直しを行うなど、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。

②本業を通じた環境面への取組み

- 本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。

③環境配慮活動の実施

- 省エネ・省資源活動への取組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。

④全役職員への周知と徹底

- 本方針を当グループ全役職員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。



独自の節電プログラム「プロジェクトe+」
 昨夏、FFGでは独自の節電プログラム「プロジェクトe+」を立ち上げ、「打ち水Week」など各職場単位でイベントを企画・実施しました。その結果、7～9月の重点取組

FFGの環境への取組み

チャレンジ25への参加
 日本の森を守る会への参加

環境に配慮した商品・サービス

- ・エコアクションポイント事業
- ・環境格付融資 FFG「エコ・ローン」
- ・排出権取引

環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

- ・節電プログラム「プロジェクトe+」
- ・エコオフィス化の推進（屋上緑化、太陽光発電、LED照明など）
- ・営業車両へのエコカー導入
- ・ライトダウンイベントの実施
- ・営業拠点一帯の清掃活動（社内の取組み）
- ・クールビズ・ウォームビズ
- ・エコキャップ運動（ペットボトルキャップの回収・リサイクル）
- ・ゴミの分別の徹底
- ・エコってカエル（エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現）

環境格付融資「FFG「エコ・ローン」
 環境に配慮した経営を行う企業の取組みをFFG独自の「環境格付」で評価し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品です。オリジナリティと地元密着を目指し、国の環境施策に限らず、「玄界灘や有明海など九州の自然」や「地産地消」を意識した企業の環境保全の努力を評価項目に取り入れています。

み期間中、FFGグループ（3行）の使用電力量において、昨年対比16.5%の削減を実現することができました。本取組みは、今後も長期的に継続してまいります。

「営業車両へのエコカー導入」
 FFGでは営業車両のうち普通乗用車（一部除く）について、ハイブリッドカーを導入しています。

「エコオフィス化推進中」
 FFGでは、屋上の太陽光発電や営業店のATMコーナーなどへのLED照明採用のほか、福岡銀行三萩野支店での屋上緑化など、エコオフィス化も推進しています。

「ライトダウンイベントの実施」
 日頃いかに照明を使用しているかを実感することを目的とした「ライトダウンイベント」を実施し、七夕や冬至など特定の日にオフィス施設の照明を一齐に消して、日常生活の中での温暖化対策実践を呼びかけています。

「エコキャップ運動」への取組み
 FFG本社ビルにおいて「エコキャップ運動」を展開し、ペットボトルのキャップを回収して再資源化を促進するとともに、ゴミの焼却処分にかかる

CO₂発生の抑制にも貢献しています。また、キャップの再資源化による収益は、フクチン寄贈団体を通じて開発途下国の子どものために届けられています。

「住みよい街づくり」
 地域の一員として、住みよい街づくりに貢献するため、定期的な清掃活動を行っています。



熊本駅周辺の一斉清掃活動

FFGは、高齢者、女性、子ども、障がい者などに特定しない「みんなに優しい」の実現を目指したアクションを展開しています。

FFGのユニバーサルアクション

銀行にご来店のお客さまへ

- ・「みんなに優しい」店舗づくり
- ・各種ユニバーサルツール
- ・サービス介助士の全店配置
- ・車椅子・AED全店設置

地域貢献活動

- ・東日本大震災などへの復旧支援活動
- ・地域のお祭りへの参加
- ・みんなの110番
- ・「小さな親切」運動(熊本ファミリー銀行)
- ・親和銀行ふるさと振興基金

社内の取り組み

- ・ユニバーサルアクション・プログラム
- ・TABLE FOR TWO

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」銀行を目指して

「みんなに優しい」をコンセプトに、「障がいをお持ちのお客さま」や「ご高齢のお客さま」に配慮した、誰もがもっと利用しやすい銀行を目指して、応対力の向上やサービス体制の充実など、さまざまな取り組みを実践しています。

具体的には「視覚障がい者対応ATM」の設置や店舗のバリアフリー化を進めるとともに、「車椅子」「助聴器」「コミュニケーションボード」など各種ユニバーサルツールを全店に配置しています。

また、全営業店のお客様責任

者を中心に、営業店研修会を実施し、適切なお客さま応対やおもてなしの心の醸成に努めています。さらに本部門員についても体感型研修会に参加し、障がいをお持ちのお客さまがご来店になった際に、適切にサポートできるように体制づくりを行っています。

FFGでは今後も、ブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」をモットーに、すべてのお客さまにとって、もっと利用しやすい銀行を目指してまいります。



※FFGでは全店舗に車椅子をご用意しています。



車椅子の方にも便利にお使いいただけるエレベーターや、座ったままご利用いただける記帳台、専用窓口を設置した店舗があります。



スロープや段差のない入り口、つかまりやすい波型手すりなど、バリアフリーを積極的に展開しています。



耳でご不自由な方は筆談でご利用を承ります。コミュニケーションボードを設置していますので、会話に不安のある方や外国人の方でも安心してご利用いただけます。



お客さまのご要望にお応えて、建替え店舗には全店、改修・既存店にも可能な限り、お手洗いの設置を進めています。多目的トイレは、車椅子の方もゆったり入れるように広いスペースにしており、授乳室としてもご利用いただけます。

障がいをお持ちのお客さまにとって、もっと利用しやすい銀行になるために、以下のようなサポート・サービスをご用意しています。



ハード面(店舗・設備など)

- バリアフリー改装工事
- 老眼鏡・AEDの設置
- 車椅子の設置
- コミュニケーションボードの設置
(聴覚障がいのある方や外国人への対応)

● ATM
視覚障がいをお持ちの方には…
・視覚障がい者対応(有人店舗に各1台)
・点字対応(全台)
● お客様責任者の点字名刺配付

● 耳マーク案内板(筆談のご案内)の設置
聴覚障がいをお持ちの方には…
● 助聴器の設置

ソフト面(業務運営など)

- バリアフリーサポートツールブック



視覚障がいをお持ちの方には…
● 行員による取引申込書などの代筆
● 行員による取引申込書・約款などの代読
● ATM取引が困難な場合の手数料引下げ
● 各種通知書類の点字サービス

ヒューマン面(店舗対応)

- お客様責任者の全店配置
- サービス介助士2級資格取得者の全店配置
- 普通救命講習受講者の配置
- 「みんなの110番」
- 認知症サポーター

地域貢献活動

東日本大震災による被災地へのユニバーサルアクション

FFGグループの従業員による約35百万円の募金と、FFG3行からの寄付を合わせて総額1億円を義援金として送ったほか、福岡銀行の従業員から募った被災地への救援物資の集荷・搬送準備を行いました。

また、「復興に役立ちたい」という従業員の声に応え、会社として



行員から集まった衣類など

救援物資の積み込み



宮城県七ヶ浜町でのボランティア

宮城県岩沼市でのボランティア

も被災地ボランティアをバックアップしています。昨年6月から毎月約25名のボランティア隊を派遣しており、宮城県岩沼市・山元町・七ヶ浜町などにおいて復興活動を行いました。本取組みは今年6月まで1年にわたって継続しており、延べ300人以上が参加しました。今後も引き続き、活動を継続してまいります。

「みんなの110番」

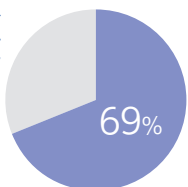
FFGグループの全営業拠点で『みんなの110番』活動を共同実施しています。各種犯罪被害から子どもを守り、警察への連絡を行うという「こども110番」の取組みを、FFGでは『ユニバーサルアクション』の基本精神である「みんなに優しい」に基づいて拡大し、女性や高齢者の方などを含む地域の皆さまを対象に展開しています。



「ユニバーサルアクション・プログラム」

FFGは、平成22年11月から「ユニバーサルアクション・プログラム」をスタートさせ、地域社会のためにできるアクションを営業拠点ごとに考えて活動する「ひとり1アクション」に取組んでいます。

また、「みんなに優しい」の観点から選定した環境・福祉・コミュニケーションに役立つ資格・スキルを1人1つ以上取得する「ひとり1スキル」にも取組み、認知症サポーター、手話検定、北九州市環境首都検定、エコ検定、九州観光マスター検定などといったスキルを活かしたお客さまへのサポートを目指しています。3月末時点で約70%の従業員が、1つ以上のユニバーサルスキルを取得しています。



「TABLE FOR TWO」への取組み

平成21年6月から、従業員の健康維持と社会貢献に同時に取組む「TABLE FOR TWO」に参加しています。社員食堂でヘルシーメニューを購入すると1食につき20円が開発途上国の学校給食費として寄付されるという仕組みで、現在5拠点で実施しており、4月末までの寄付金は675,430円となりました。

information

「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に選出されています。

FFGは、平成21年9月以降、ロンドン証券取引所の100%完全子会社であるFTSE社の「FTSE4Good Index Series」構成銘柄に選ばれています。



「FTSE4Good Index Series」は2001(平成13)年にFTSE社が開発・提供を開始した株式指標で、半期に一度見直しが行われる。企業責任活動において国際基準を満たす企業を構成銘柄とするSR+社会的責任投資の代表的指標で、世界2大SRIインデックスの一つとされ、CSRに関心を持つ投資家の投資選択基準となっており。

社内の取組み

FFGはすべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援してまいります。

FFGの生涯学習支援

金融を通じた生涯学習支援

- ・お客さま向け各種セミナーの開催
- ・シリーズ講座
「素敵ママの学びCollege」
「女子のためのマナー教室ABC」

次世代を担う子どもたちへ

- ・「銀行の職場探検」プログラムの展開
- ・特別支援学校への図書寄贈
- ・ジョブシャドウの実施
- ・SCPへの支援
- ・家族参観日の実施

スポーツ・文化イベント

- ・文化・芸術イベントへのご招待
- ・ニューイヤーコンサート
- ・ビルの谷間のコンサート
- ・地域貢献イベントの開催

法人へのサポート

- ・調査月報の発行
- ・九州の経済・経営情報のご提供
- ・各種セミナー・商談会の開催

金融を通じた生涯学習支援

お客さまの金融知識をサポートするセミナー

福岡銀行では、本店ビル4階のセミナールームにおいて、投資信託の運用報告会をはじめ、年金・保険・住宅などさまざまなテーマについて外部講師による無料（一部有料）のセミナーを開催しています。また、金融商品・サービ

ス以外のマナーや美容レッスンといった生活に関する趣味や健康などの情報についても多彩なセミナーメニューを展開しています。熊本ファミリー銀行や親和銀行でも、資産運用などのセミナーを開催していますので、ぜひお気軽にお尋ねください。

次世代を担う子どもたちへ

「銀行の職場探検」プログラムの展開

FFGグループ3行の営業拠点がある地域の小・中学生を対象として、「銀行の職場探検」プログラムを展開し、学校の授業では得られない体験を通じて、「金融・銀行」の社会的な役割などを身近に楽しく学ぶ機会を提供しています。



「ジョブシャドウ」※

FFGグループでは、平成20年から職場プログラム「ジョブシャドウ」を展開しています。このプログラムは、社員1名に生徒1名が常時同行（シャドウイング）し、「働くこと」の意義や将来設計に関する考えを深めるきっかけを提供するものです。

※「ジョブシャドウ」は公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本（以下「JA」）の登録商標であり、「JA」が提供する体験型実技プログラムです。

特別支援学校への図書寄贈

子どもたちに豊かな感受性や人間形成に役立つ学びの機会を提供するために、読書活動に力を入れている特別支援学校への図書寄贈を行っています。平成23年度は、9校へ計433冊を寄贈しました。



家族参観日

FFGでは、従業員の家族が職場を訪問し、働く従業員の姿を見学したり、さまざまな職場体験を行う「家族参観日」をグループ3行で開催しています。

文化・芸術・スポーツ活動

お客さまに感謝の気持ちを込めて

日頃からご愛顧いただいている地域の皆さまに感謝の気持ちを込めて、文化や芸術、スポーツなどをもっと身近にお楽しみいただけるよう、FFGではさまざまなイベントの開催や協賛・支援などを行っています。

法人へのサポート

お取引先対象の商談会・セミナー

FFGは企業市民としての「法人」を対象とした啓発活動にも取り組んでいます。昨年も、「くまもとフードチャレンジ商談会 in 福岡」や「北九州ビジネス交流会」など、多数の商談会やセミナーを開催しました。

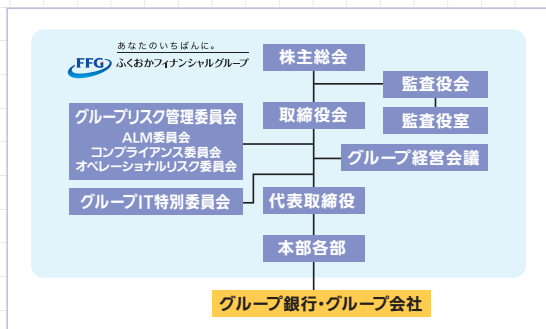


お客さまから、社会から、 信頼される企業であり続けるために

Corporate Governance

銀行は、預金の払戻や資金決済など銀行業務の公共性の高さから、果たすべき社会的責任として、透明性や信頼性はもちろんのこと、突然の混乱状況の中でも一定の業務を継続する必要性などが求められます。FFGでは、お客さまや社会から信頼される企業であり続けるために、健全な経営管理体制に取り組んでいます。

コーポレートガバナンス体制図



コーポレート ガバナンスとは？

ひとことでは言いつつ、企業がきちんとして健全に経営されているかどうか、目を光らせることです。

FFGは、グループ各社の経営管理を担う持株会社として、グループの企業価値を持続的に成長させるとともに、お客さまへのサービスの向上、地域社会への貢献にも取り組んでいます。

また、FFGでは、グループ経営理念を経営の基本方針とし、取締役会が経営に関する重要な事

項・業務遂行を決定。監査役会が取締役業務遂行を監督しています。さらに、取締役会の意思決定の迅速化と業務遂行機能の強化を図るため、執行役員制度を導入しています。

コンプライアンス とは？

コンプライアンスとは、企業活動を行ううえで、法令や社会的規範などのルールを適切に守って行動することです。

お客さまの大切な資産をお預かりする金融機関にとって、信用は最大の財産。FFGでは、コンプライアンス（法令等遵守）を経営の最重要課題の一つと位置づけ、コンプライアンス態勢の充実と強化に取り組んでいます。

具体的には、グループ共通の基本的な価値観、行動基準を示した「コンプライアンス憲章」や、倫理規程・法令・行内ルールなどを集大成した「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、定期的に研修や勉強会を実施して周知徹底しています。

リスク管理とは？

私たちの日常にさまざまなリスクが潜んでいるように、企業も企業活動を行う中で多種多様なリスクに直面します。そうしたときに企業に求められるのは、それがどんなリスクなのかを把握・分析し、適切にコントロールすることです。

近年、金融の自由化・グローバル化やIT技術の発展につれて、

金融機関が直面するリスクは一段と多様化・複雑化しています。FFGでは、こうした環境下でも、銀行の健全性を維持しながら、限られた資本を有効活用することで経営の効率性や収益性を高めていく、バランスの取れた経営を目指し、リスク管理態勢の強化・高度化を推進しています。

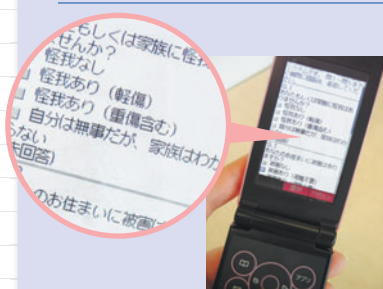
危機管理態勢とは？

ここ数年、大地震・大規模停電や感染症の発生など、自然災害・人的災害を問わずさまざまな脅威が発生しています。地域社会のインフラとしての円滑な資金供給や決済システムを維持するためには、災害によって一時的に低下した企業活動のレベルを、速やかに平常時のレベルに引き上げ、業務を早期再開することが必要不可欠と言えます。

事態収拾に向けたスムーズな初動対応実現のため、FFGではBCP（業務継続計画／Business Continuity Plan）を策定し、非常事態発生時への対応力の強化に努めています。

携帯メールを活用した「一斉緊急連絡システム」

通信手段が遮断された場合の、対策本部と従業員の連絡・報告手段として、携帯メールを活用した「一斉緊急連絡システム」を導入しています。



地域密着型金融への取組み

FFGは、今までも、これからも、地域密着型金融の推進へ積極的に取組んでまいります。

FFGの経営理念と地域密着型金融の基本方針

FFGは、「高い感受性と失敗を恐れない行動力」によって常にチャレンジング精神を磨き、「未来志向で高品質を追求」することで皆さまのお役に立てる商品やサービスをご提供する、という経営理念のもと、お客さまとともに考え、悩み、最良の選択のための後ろ盾となることを使命としています。

FFGでは、この経営理念および、現在の中期経営計画（ABCプラン）の基本方針の一つである「お客さまとのリレーション強化」の実践こそが「地域密着型金融の推進」であると考え、お客さまの経営課題や問題点などに真摯に向き合い、共有し、グループ各々が連携してグループのノウハウを最大限に発揮してまいります。

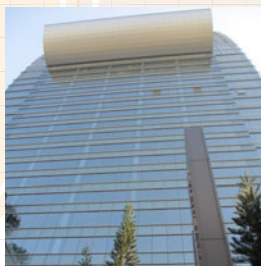
海外ビジネスサポートの強化

地元企業のグローバル化に伴うニーズにお応えするために、FFGではお取引先の海外ビジネスサポートをより一層強化しています。

福岡銀行では、昨年末から今春にかけて、シンガポールとバンコクに駐在員事務所をオープンいたしました。海外の有力商業



シンガポール駐在員事務所



バンコク駐在員事務所

銀行との業務提携を通じて現地情報のご提供や、現地の銀行取引サポート、現地通貨建てファイナンスなど、海外でも日本国内と同じ水準のサービスの提供を目指しています。また、今後もさまざまな形で海外ソリューションをご提案してまいります。

企業ニーズに合致した資金供給・融資手法の提供

FFGグループのコアバンクである福岡銀行で蓄積したノウハウをベースに、シンジケートローンやノン・リコースローン、手形債権・売掛債権の流動

化、ABL（債権動産担保融資）など、お取引先のニーズに応じたオーダーメイド型の多様な資金調達メニューを取り揃えています。

お取引先企業のライフサイクルに応じた支援

地域経済の基盤となる産業育成を目的とした創業・新事業支援は、地域金融機関として重要な役割の一つです。

FFGでは、お取引先の創業・新事業支援の環境として、創業・新事業融

資や助成金制度の活用、産学連携による研究・技術支援を行っています。また、事業再生・経営改善支援、事業継承支援についても、多彩なメニューで柔軟に対応してまいります。

持続可能な地域経済への貢献

グループ3行のお取引先を対象に、ビジネスマッチング・商談会・各種セミナーなどを定期的に開催し、地元九州やアジアにも広がる広域ネット

ワークを活用した販路拡大のサポートや経営情報のご提供により、お取引先のビジネスの発展をバックアップいたします。



フード・アグリアイランド九州2011



北九州ビジネス交流会2011

FFGの建築士から、あなたの住まいに「スマイル」な提案をお届けします。

エコ夏のススメ ～夏を涼やかに過ごすポイント～

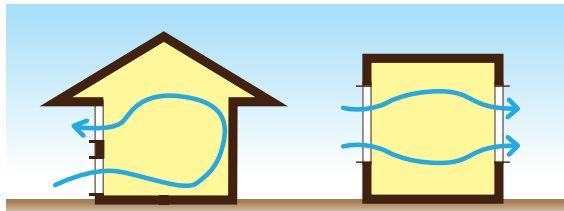
今年もまた太陽の季節がやってきました。
 昨年から高まってきた節電への意識は、既に定着しつつあるようですね。
 今回は、家庭でも簡単に取入れられる、夏を涼やかに過ごすコツをご紹介します。



自然の風の心地良さを取入れて

なんといっても、肌で感じる自然の風の心地良さに勝るものはありません。家の中に風の通り道を作ってあげて、朝の爽やかな風や、夕方の涼やかな風を迎え入れましょう。

これから住まいの購入を検討されている方は、風の通り道を意識してみてください。イラストのように窓を対面させると、効率的に風を取入れることができます。このとき、窓と窓の距離が適度に離れていた方が、より風が通りやすくなります。また、片側に2つの窓を設置する場合は、床に近い位置と天井付近に開口部を作ることで風の流れを起すことができます。



イラストのように窓を対面させると、効率的に風を取入れることができます。このとき、窓と窓の距離が適度に離れていた方が、より風が通りやすくなります。また、片側に2つの窓を設置する場合は、床に近い位置と天井付近に開口部を作ることで風の流れを起すことができます。

手軽にチャレンジ!

網戸に水をかけてみよう!!

網戸に水をかけて窓を開けると、冷たい水で網戸が冷えるだけでなく、水が蒸発するときに熱を奪う(気化熱)ため、温度を下げてくれます。入ってくる風がより涼しく感じられますよ!

日差しと上手に付き合うコツ

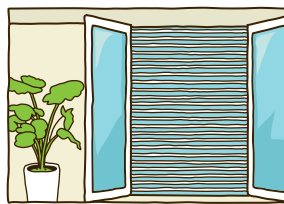
ガラガラと照りつける夏の日差しは、部屋の温度を上昇させるだけでなく、家具や内装が日焼けしてしまいます。できるだけ遮りたいものですよ。雨戸のパネルにブラインドのようなスラット(羽根)がついた「通風雨戸」は、防犯性を高めながら涼しい風を取入れることができます。スラットの角度を変えられるため、窓から入り込む日差しをコントロールし、部屋の明るさを調節することもできます。また、テラスや庭先などに、

また、テラスや庭先などに、

手軽にチャレンジ!

「すだれ」や「よしず」を活用しよう!!

「すだれ」は細く割った竹を、「よしず」は藁を結びつなげて作られたもの。すだれは、一般的には窓の外側や内側に吊るし、カーテン代わりとして使います。ホームセンターなどで売っている滑車やひもを使って、巻き取ることができるように設置するととても便利です。一方、よしずは、軒下や窓に立てかけて使うため、購入するときは窓の高さより長いものを選び、バランス良く立てかけましょう。また、窓に朝顔やゴーヤなどで緑のカーテンを作っている家庭も増えてきました。これらの工夫で、直射日光を遮ることができるだけでなく、風情があって目でも楽しむことができますね。

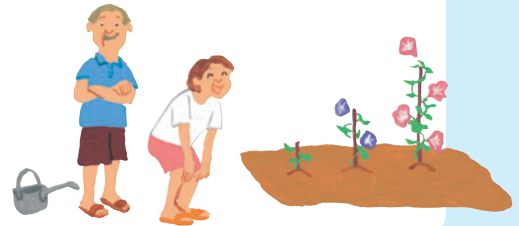


通風雨戸



オーニングテント

左のイラストのような可動式の「オーニングテント」を設置するのも日差し対策の一つです。他にも、ホームセンターなどで簡単に手に入る、日射調節機能のあるガラスフィルムも最近人気が上がっているようですね。



本格的なものから手軽にチャレンジできるものまで、エコ夏の知恵はさまざまです。上手に取入れながら、涼やかに夏を楽しみたいですね!

福岡銀行本店中2階にある「住みいるギャラリー」では、建築士の資格を持つ専門のスタッフが、マイホーム購入やリフォームを検討されているお客さまを対象に、間取りプランの作成やインテリアなどのアドバイスを行っています。自然と上手に付き合う住まいづくりのご提案も行っておりますので、ぜひ、お気軽にご相談ください。



〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290 営業時間/平日:9:00~17:00 土曜:10:00~17:00(12月31日~1月3日は休業)

来て！
見て！

My Town

マイタウン

～博多編～

このコーナーでは、FFGの主要拠点である福岡・熊本・長崎の3県をご紹介します。今回は、勇壮豪快な「昇き山」が駆け巡る祭りの地・博多にフォーカスしました！



櫛田神社

「お櫛田さん」の愛称で福岡市民に親しまれている博多の総鎮守。社伝によると創建は天平宝字元年。中世、兵火に遭って度々荒廃しましたが、豊臣秀吉が博多町割とともに現社殿を建立し、寄進しました。古来、商売繁盛、不老長寿の守り神として信仰を集めています。

●所在地：福岡市博多区上川端町1-41
☎092-291-2951

夏の訪れとともに、山笠一色に染まる博多へ



承天寺

聖一国師が開山し、宋出身の貿易商である帰化人・謝国明が創建したといわれる禅寺。追い山では、山笠発祥の地として敬意を表し、寺の前に清道旗が立てられます。また、うどん、蕎麦、饅頭の伝来地としても知られ、境内には「鱒鮎蕎麦発祥之地」の碑も建っています。

●所在地：福岡市博多区博多駅前1-29-9
☎092-431-3570



博多祇園山笠 (国指定重要無形民俗文化財)

開催日：毎年7月1日～7月15日
主要会場：櫛田神社・博多区各所・天神・福岡ドームなど
問合せ先：博多祇園山笠振興会(櫛田神社内) ☎092-291-2951

フィナーレは、7月15日早朝の4時59分に始まる「追い山笠」。清道旗を周ってタイムを競う「櫛田入り」を終えると各流は博多の街へと向かいます。歴史を語る社寺仏閣や見所が点在している追い山笠のコースを、昇き手気分て散策してみてもいいでしょう。

起源は、鎌倉時代に疫病が流行した際、承天寺の開祖・聖一国師が施餓鬼棚に乗って水を撒きながら町を清めてまわり、疫病退散を祈禱したことを発祥とする説が最も有力です。一方、山笠のグループ単位の呼称「流」は、豊臣秀吉による太閤町割りが起源と言われ、古くは自治組織の役目を果たしていました。明治期には、山笠が電線を切断する事故や、昇き手の締込み姿が野蠻との声などに存亡の危機もありましたが、それを乗り越え、今も770余年の伝統を継承しています。

博多の総鎮守・櫛田神社の祭神、素戔嗚命に奉納される「博多祇園山笠」の幕開けは、7月1日。初日は「昇き山笠」の流区域を清める「注連下ろし」などが行われ、10日からは、「流昇き」「追い山ならし」「集団山見せ」などで昇き山が街に繰り出します。

東長寺

弘法大師の開基と伝えられる真言宗の古刹。寺の前は追い山の際に清道旗が立つ見所の一つです。大仏殿にある「福岡大仏」は木造座像としては日本最大。台座の下には地獄が描かれており、真っ暗で曲がりくねった通路を進むと極楽の場面に到着するようになっています。

●所在地：福岡市博多区御供所町2-4
☎092-291-4459



おきゅうと

海藻のおきゅうと草(エゴノリ)をさらして水煮し、薄く固めたもの。江戸時代から博多の庶民に親しまれ、昔は朝の食卓に欠かせないものでした。



水炊き

100年以上の歴史を持つ福岡の代表的な郷土料理。骨付きの鶏肉でとったスープを味わい、次に鶏肉、野菜と箸を進め、最後に雑炊で締めくくることが通常です。



博多おはじき

博多人形と同じ工程で、博多人形師が制作する素焼きのおはじき。「悪災をはじく」との意もあり、厄除けのお守りとしても珍重されています。

福岡銀行

(平成24年5月末現在)

福岡県	148店舗
熊本県	1店舗
長崎県	2店舗
福岡・熊本・長崎県外	9店舗
合計	160店舗

ATM(九州域内) 1,254台



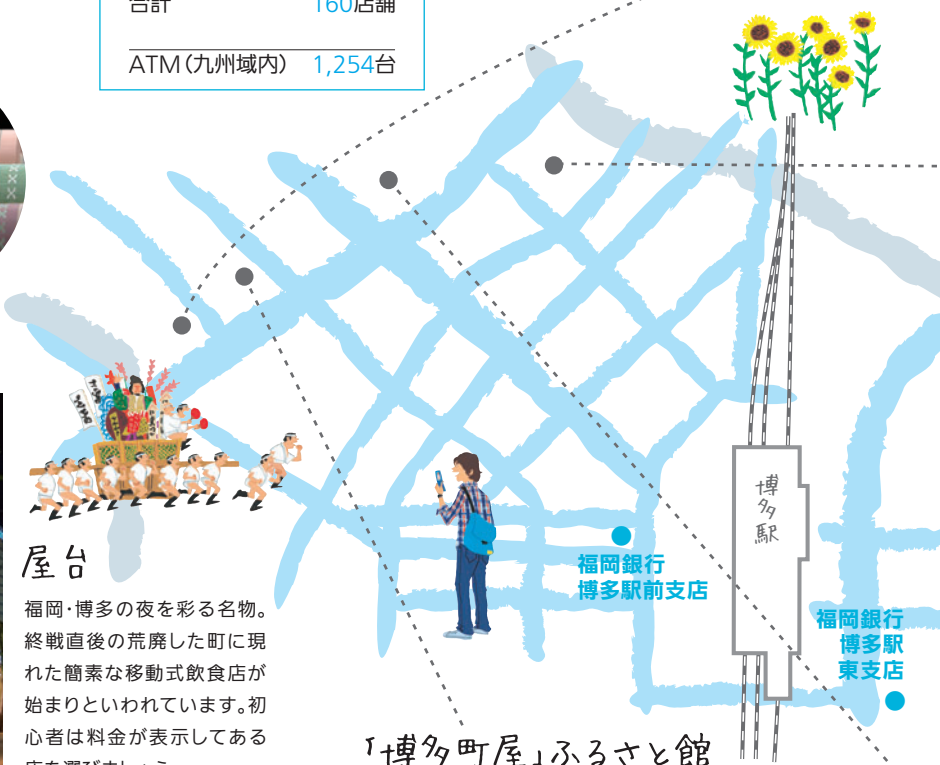
博多織

約760年もの歴史を誇る博多の伝統工芸品。黒田藩が徳川幕府への献上品としたため、「献上博多」とも呼ばれます。現在はネクタイや名刺入れなどの作品も。



屋台

福岡・博多の夜を彩る名物。終戦直後の荒廃した町に現れた簡素な移動式飲食店が始まりといわれています。初心者は料金が表示してある店を選びましょう。



「博多町屋」ふるさと館

博多の町屋を移築復元した建物で、明治・大正時代の博多の暮らしと文化を紹介する施設。展示棟では博多祇園山笠の映像をはじめ、博多弁講座や古き良き時代の博多のミニチュア町風景、伝統工芸の実演などが楽しめます。博多の工芸品や銘菓などのお土産品も販売。

●所在地:福岡市博多区冷泉町6-10 ☎092-281-7761
入館料:200円(展示棟のみ)
営業時間:10:00~18:00
休館日:12月29日~12月31日



COULUM



「残したい日本の音風景百選」が同百選に選ばれました。

「オイッサ」のかけ声や「博多祝い唄」の大合唱からなる博多祇園山笠の音風景は、平成8年に環境省(現環境庁)が選定した「残したい日本の音風景百選」に選ばれています。ちなみに、熊本県では天草市の「五和の海のイルカの声」が、長崎県では「山王神社被爆の桶の木と風のささやき」

残したい日本の音風景百選

損益状況(連結ベース)

● FFG連結

(単位:億円)

	平成22年度	平成23年度	前年比
経常収益	2,510	2,544	34
業務粗利益	2,010	2,027	17
資金利益	1,613	1,607	▲7
役務取引等利益	234	233	▲0
特定取引利益	2	3	0
その他業務利益	161	185	24
経費(除く臨時処理分)▲	1,233	1,219	▲14
業務純益※1	794	815	21
コア業務純益※2	701	711	10
経常利益	499	377	▲122
当期純利益	260	282	22
信用コスト※3▲	182	258	75

「経常収益」は、その他業務収益の増加等により、前年比34億円増加し、2,544億円となりました。

「コア業務純益」は、市場金利低下に伴う資金利益の減少を経費削減等でカバーした結果、前年比10億円増加し、711億円となりました。

「経常利益」は、信用コストの増加及びその他臨時損益等の減少(親和銀行における住宅ローン証券化による譲渡益の一括償却等)等により、前年比122億円減少し、377億円となりました。

「当期純利益」は、上記前年比マイナスに加え、法人税率の引下げによる影響▲62億円はありましたが、一方で連結納税制度の導入に伴う税負担の減少等214億円(3行単体合算)の計上により、前年比22億円増加し、282億円となりました。

※1 業務純益=業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

※2 コア業務純益=業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

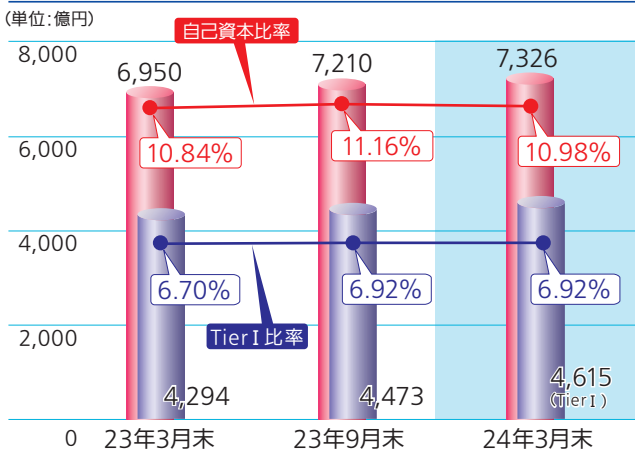
※3 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額

自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率は、23年9月末比0.18%低下し10.98%、Tier I比率は同ほぼ横ばいの6.92%となりました。

自己資本比率・Tier I比率

自己資本額 Tier I

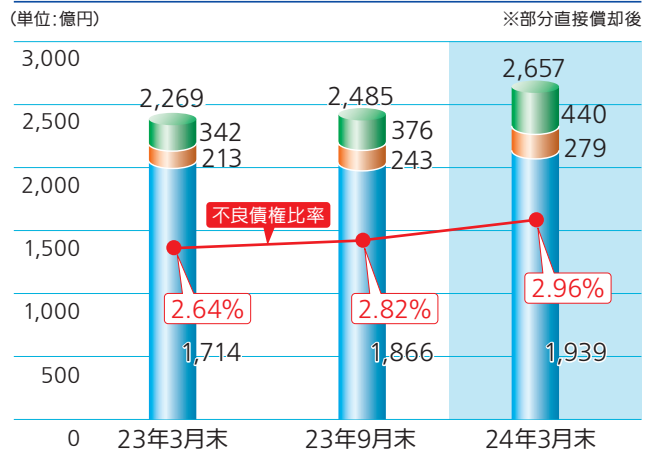


不良債権の状況(3行単体合算)

【部分直接償却後】不良債権残高は、23年9月末比173億円増加し、2,657億円となりました。不良債権比率は同0.14%増加し、2.96%となりました。

不良債権残高・比率

福岡銀行 熊本ファミリー銀行 親和銀行



●自己資本比率
自己資本比率とは、リスク・アセット(貸出金などの資産)に占める自己資本の割合をパーセンテージで表したものです。

●不良債権
元本や利息の返済が行われな可能性のある債権のことで、残高が多ければ、健全性にマイナスの影響を及ぼす可能性があります。

また、貸出金に対して不良債権の残高/貸出金を示す不良債権比率が低ければ健全性に優れていると言えますし、その割合が減少してきているかどうかは、健全性を示す一つのポイントになります。

銀行の健全性を示す指標には、自己資本比率があります。国内基準では4.0%(国際基準では8.0%)以上が求められており、自己資本比率が高いほど経営が安定し、健全性も高いと言えます。

「ココがポイント」
銀行の健全性をみるには?
自己資本比率



ふくおかフィナンシャルグループ 平成23年度の業績ハイライト

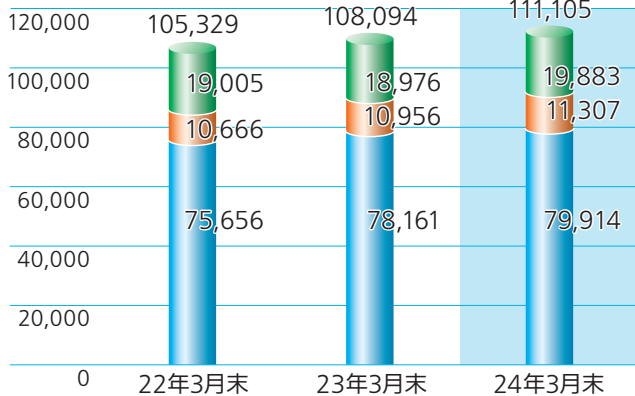
総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

総資金(預金+NCD)は、個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比3,010億円増加し、11兆1,105億円となりました。

※NCD…譲渡性預金

総資金残高(期末残高) 福岡銀行 熊本ファミリー銀行 親和銀行

(単位:億円)

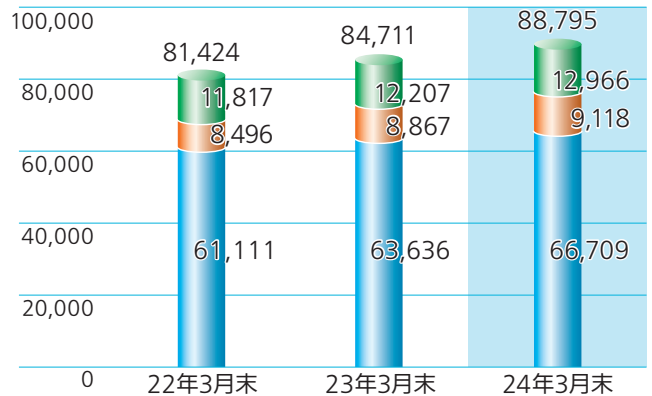


貸出金の状況(3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしました結果、前年度末比4,083億円増加し、8兆8,795億円となりました。

貸出金残高(期末残高) 福岡銀行 熊本ファミリー銀行 親和銀行

(単位:億円)



ふくおかフィナンシャルグループの格付情報

	種 類	格 付	格付の定義
■ふくおかフィナンシャルグループ			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
	短期債格付	a-1	短期債務履行の確実性は高い。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A	債務履行の確実性は高い。
	短期債格付	J-1	短期債務履行の確実性が最も高い。
■福岡銀行			
ムーディーズ	長期預金格付	Baa1	「Baa」は信用リスクが中程度と判断される預金債務に対する格付け。中位にあり、一定の投機的な要素を含む。
	短期預金格付	P-2	短期預金債務の返済能力が高いと判断される発行体(または信用補完提供者)に対する格付け。
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A+	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A+	債務履行の確実性は高い。
■熊本ファミリー銀行			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A	債務履行の確実性は高い。
■親和銀行			
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付	A	信用力は高く、部分的に優れた要素がある。
日本格付研究所(JCR)	長期優先債務格付	A	債務履行の確実性は高い。

(平成24年6月1日現在)



福岡銀行 平成23年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成22年度	平成23年度	前年比
経常収益	1,782	1,821	39
業務粗利益	1,328	1,357	28
資金利益	1,126	1,119	▲7
国内部門	1,081	1,073	▲8
国際部門	45	46	1
役務取引等利益	145	146	1
特定取引利益	2	2	▲0
その他業務利益	55	90	35
経費(除く臨時処理分)▲	711	692	▲20
業務純益	607	640	33
コア業務純益	581	599	18
経常利益	441	436	▲5
当期純利益	267	202	▲65
信用コスト▲	137	169	33

「経常収益」は、国債等債券売却益の増加等により、前年比39億円増加し、1,821億円となりました。

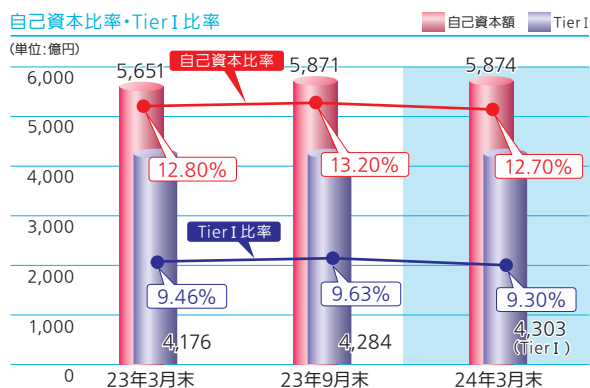
「コア業務純益」は、資金利益の減少を経費削減等でカバーした結果、前年比18億円増加し、599億円となりました。

「経常利益」は、前年比5億円減少し、436億円となりました。

「当期純利益」は、法人税率の引下げによる影響▲32億円等により、前年比65億円減少し、202億円となりました。

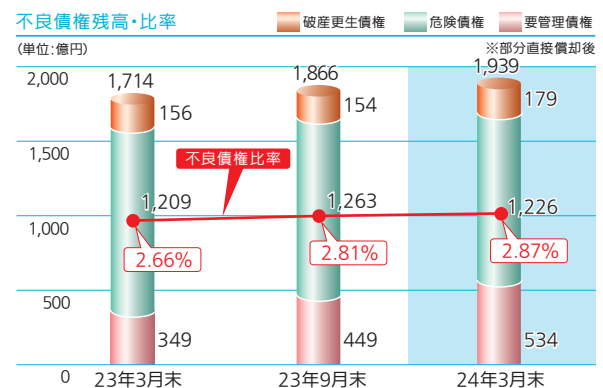
自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率(国内基準)は、23年9月末比0.50%低下し12.70%、TierI比率も同0.33%低下し、9.30%となりました。



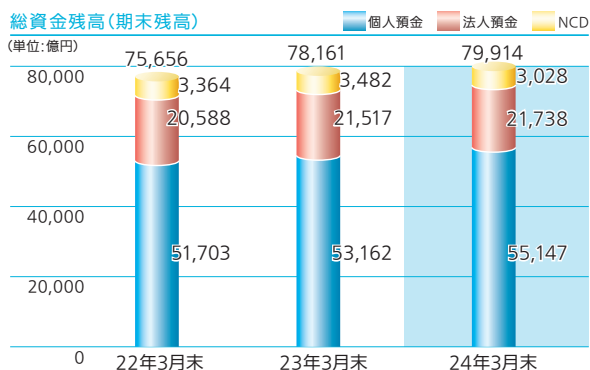
不良債権の状況

【部分直接償却後】不良債権残高は、23年9月末比73億円増加し、1,939億円となりました。不良債権比率は同0.06%上昇し、2.87%となりました。



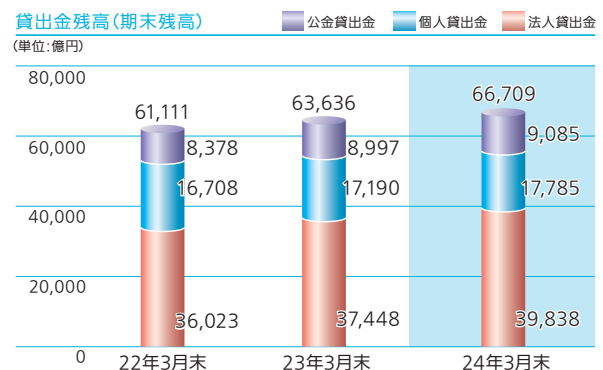
総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比1,752億円増加し、7兆9,914億円となりました。



貸出金の状況

地元中小企業を中心とした新規取引の開拓など積極的な需要の取込みや住宅ローンを中心とした個人部門(個人貸出金)の推進を図った結果、総貸出金は前年度末比3,073億円増加し、6兆6,709億円となりました。





熊本ファミリー銀行 平成23年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成22年度	平成23年度	前年比
経常収益	282	265	▲17
業務粗利益	234	221	▲13
資金利益	204	201	▲3
国内部門	203	200	▲3
国際部門	1	1	▲0
役務取引等利益	19	17	▲2
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	11	3	▲8
経費(除く臨時処理分)▲	160	156	▲4
業務純益	88	72	▲16
コア業務純益	66	64	▲1
経常利益	41	▲6	▲46
当期純利益	24	16	▲9
信用コスト▲	12	33	21

「経常収益」は、貸出金利息を中心とした資金運用収益の減少及び国債等債券売却益の減少により、前年比17億円減少し、265億円となりました。

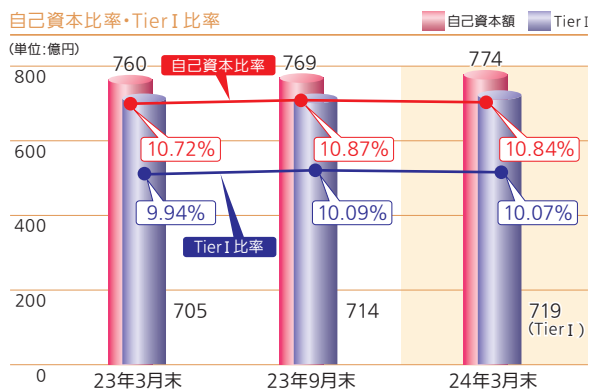
「コア業務純益」は、資金利益及び役務取引等利益の減少を経費削減等でカバーした結果、ほぼ前年並みの64億円となりました。

「経常利益」は、信用コストの増加及び有価証券(株式・債券)関係損益の減少等により、前年比46億円減少し、▲6億円となりました。

「当期純利益」は、上記前年比マイナスに加え、法人税率の引下げによる影響▲20億円を、連結納税制度の導入に伴う税負担の減少等56億円でカバーできず、前年比9億円減少し、16億円となりました。

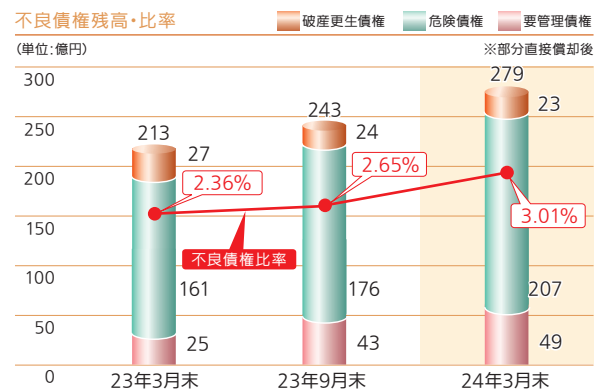
自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率(国内基準)は、23年9月末比0.03%低下し10.84%、TierI比率も同0.02%低下し、10.07%となりました。



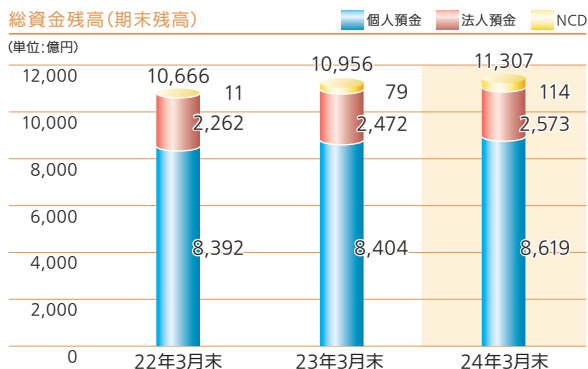
不良債権の状況

【部分直接償却後】不良債権残高は、23年9月末比36億円増加し、279億円となりました。不良債権比率は同0.36%上昇し、3.01%となりました。



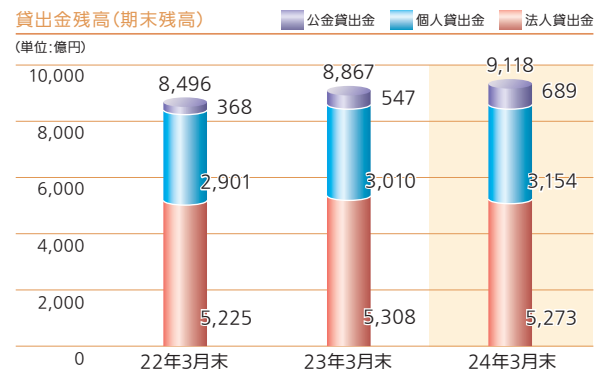
総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比350億円増加し、1兆1,307億円となりました。



貸出金の状況

地元中小企業を中心とした新規取引の開拓など積極的な需要の取込みや住宅ローンを中心とした個人部門(個人貸出金)の推進を図った結果、総貸出金は前年度末比251億円増加し、9,118億円となりました。





親和銀行 平成23年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

	平成22年度	平成23年度	前年比
経常収益	418	419	1
業務粗利益	353	354	1
資金利益	280	282	2
国内部門	276	280	4
国際部門	4	2	▲3
役務取引等利益	38	35	▲3
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	35	38	3
経費(除く臨時処理分)▲	235	230	▲5
業務純益	132	152	20
コア業務純益	86	91	5
経常利益	95	27	▲68
当期純利益	96	167	72
信用コスト▲	6	40	34

「経常収益」は、子会社株式売却に伴う臨時収益の増加等により、前年比1億円増加し、419億円となりました。

「コア業務純益」は、経費削減を図った結果、前年比5億円増加し、91億円となりました。

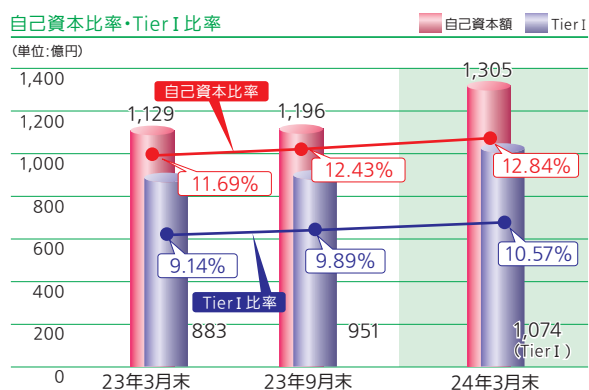
「経常利益」は、信用コストの増加及びその他臨時損益等の減少(住宅ローン証券化による譲渡益の一括償却*)等により、前年比68億円減少し、27億円となりました。

「当期純利益」は、上記前年比マイナスに加え、法人税率の引下げによる影響▲18億円はありましたが、一方で連結納税制度の導入に伴う税負担の減少等159億円の計上により、前年比72億円増加し、167億円となりました。

※平成17年度に計上した住宅ローン証券化の譲渡益について、その後の決算で每期償却(損失処理)していたものを、今期その証券化を早期償還したことに伴い、償却未済額を一括して損失処理したものを。

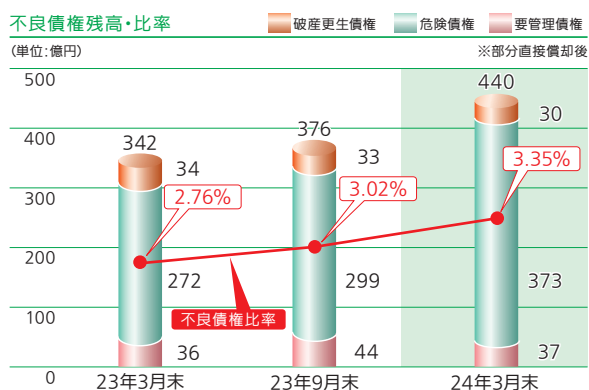
自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率(国内基準)は、23年9月末比0.41%上昇し12.84%、Tier I比率も同0.68%上昇し、10.57%となりました。



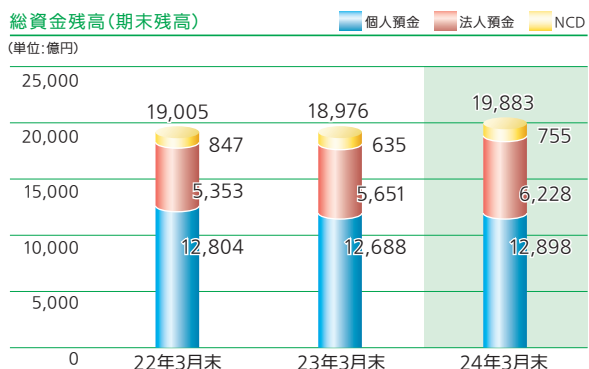
不良債権の状況

【部分直接償却後】不良債権残高は、23年9月末比64億円増加し、440億円となりました。不良債権比率は同0.33%上昇し、3.35%となりました。



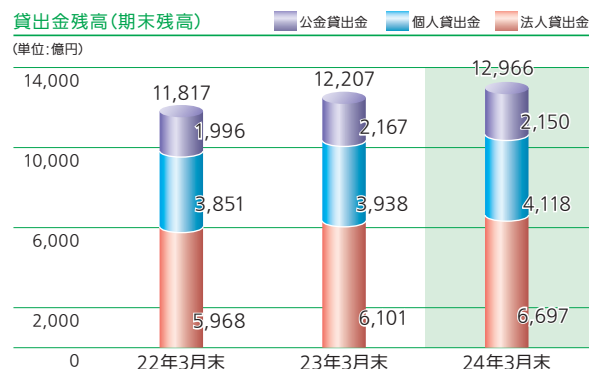
総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに堅調に推移しました結果、前年度末比907億円増加し、1兆9,883億円となりました。



貸出金の状況

地元中小企業を中心とした新規取引の開拓など積極的な需要の取込みや住宅ローンを中心とした個人部門(個人貸出金)の推進を図った結果、総貸出金は前年度末比759億円増加し、1兆2,966億円となりました。



グループ銀行プロフィール

平成24年5月末日現在

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

■連結子会社 22社

福岡銀行

■連結子会社15社 ■関連会社(持分法適用会社) 1社

設立日 昭和20年3月31日
 本社所在地 福岡県福岡市中央区天神二丁目13番1号
 電話(代表) 092-723-2131
 資本金 823億円
 U R L <http://www.fukuokabank.co.jp/>

熊本ファミリー銀行

設立日 昭和4年1月19日
 本社所在地 熊本県熊本市水前寺六丁目29番20号
 電話(代表) 096-385-1111
 資本金 338億円
 U R L <http://www.kf-bank.jp/>

親和銀行

■連結子会社2社

設立日 昭和14年9月1日
 本社所在地 長崎県佐世保市島瀬町10番12号
 電話(代表) 0956-24-5111
 資本金 368億円
 U R L <http://www.shinwabank.co.jp/>

ふくおかフィナンシャルグループは九州を基盤とした広域展開型地域金融グループです。

明治10年第十七国立銀行として創業。福岡市に本店を置き、主に九州全域の営業を行っている。本店は、建築家の黒川紀章氏により設計されたもので、平成21年にFFGのリテール営業の旗艦店として本店営業部がリニューアルオープン。外観上の最大の特徴である吹き抜けの大きなピロティは、公共空間として利用されることを意図したものであり、竣工した昭和50年以来、いこいの広場として親しまれている。

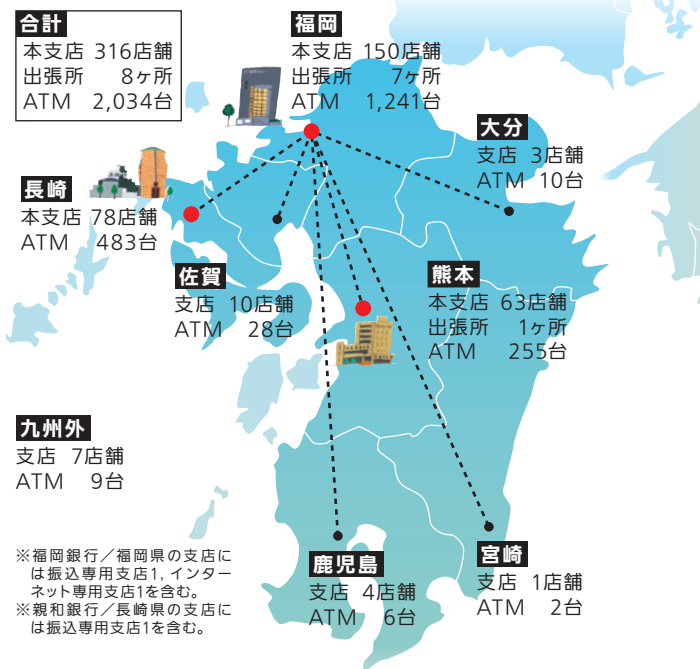
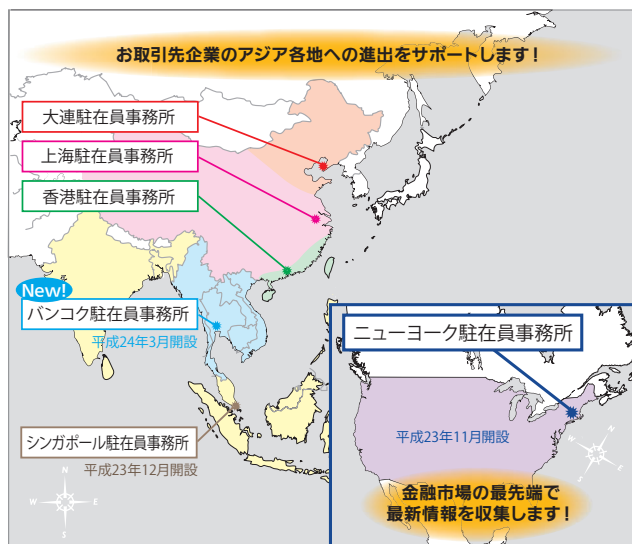
平成4年、熊本銀行と肥後ファミリー銀行が合併し、株式会社熊本ファミリー銀行が誕生。熊本市に本店を置き、熊本県内を主なエリアとして営業を行っている。そして、平成25年4月1日、熊本ファミリー銀行はFFG設立5周年を機に、「熊本の銀行」であることを改めて宣言すべく「熊本銀行」へ商号を変更予定。これからも地域と地元のお客さまへの貢献を目指していく。

佐世保市に本店を置き、長崎県内を主なエリアとして営業を行っている。明治12年第九十九国立銀行として現在の平戸市に設立。昭和14年佐世保商業銀行と佐世保銀行が合併して、新たに株式会社親和銀行が設立される。平成15年九州銀行と合併。親和銀行の名前は、設立当時の副頭取であり、2代目頭取、その後は大蔵大臣を務めた北村徳太郎が命名した。本店の建築は、哲学的と称される独自の建築を生み出した建築家・白井晟一氏による設計。

FFGのネットワーク

平成24年5月末日現在

海外ネットワーク





FFG 福岡ファイナンシャルグループ



商号等	株式会社福岡銀行 登録金融機関	株式会社熊本ファミリー銀行 登録金融機関	株式会社親和銀行 登録金融機関
登録番号	福岡財務支局長(登金)第7号	九州財務局長(登金)第6号	福岡財務支局長(登金)第3号
加入協会	日本証券業協会	日本証券業協会	日本証券業協会